

(様式①)

## 事業計画書目次

[健康福祉局]

7款 7項 5目

(単位：千円)

計画書頁	事業名	令和2年度		令和元年度		増△減(2-1)		38の政策	新規拡充
		支出 総額	一財+市債	総額	一財+市債	総額	一財+市債		
1	墓地・霊堂事業	302,889	8,914	310,482	11,648	△ 7,593	△ 2,734		
2	久保山斎場運営事業	448,150	264,766	441,141	260,306	7,009	4,460		
	久保山斎場運営事業 【長寿命化】	33,000	33,000	33,000	33,000	0	0		
3	南部斎場運営事業	285,394	115,820	355,378	188,349	△ 69,984	△ 72,529		
	南部斎場運営事業 【長寿命化】	30,000	30,000	30,000	30,000	0	0		
4	北部斎場運営事業	568,783	244,290	565,954	245,180	2,829	△ 890		
	北部斎場運営事業 【長寿命化】	49,000	49,000	49,000	49,000	0	0		
5	戸塚斎場運営事業	382,025	194,858	344,286	147,655	37,739	47,203		
	戸塚斎場運営事業 【長寿命化】	27,000	27,000	27,000	27,000	0	0		
6	各市営斎場運営事業	27,955	27,946	25,205	25,205	2,750	2,741		
7	災害時用資機材確保事業	3,025	3,025	3,384	3,384	△ 359	△ 359		
8	民営斎場使用料補助事業	29,932	29,932	29,827	29,827	105	105		
9	市営墓地危険箇所対策事業	27,800	27,800	17,800	17,800	10,000	10,000		○
10	市営斎場利用環境向上等事業	121,000	0	96,000	0	25,000	0		
11	大規模施設跡地墓地整備事業	89,200	89,200	44,100	44,100	45,100	45,100		○
						0	0		
	(環境施設課 計) 長寿命化は含まない	2,286,153	1,006,551	2,233,557	973,454	52,596	33,097		
						0	0		
	計	2,425,153	1,145,551	2,372,557	1,112,454	52,596	33,097		

（様式②-1） 令和2年度事業計画書（局・統括本部）

[健康福祉局 環境施設課]

事業名	
7款 7項 5目	墓地・霊堂事業

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書番 号	7-7-5 1
令和元年度 事業評価書番 号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料・管理料	その他	市債	一般財源
令和2年度	302,889	0	0	292,168	1,807	0	8,914
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	310,482			297,021	1,813		11,648
増△減	△7,593	0	0	△4,853	△6	0	△2,734

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算 事業費	343,243	358,016	314,237
市債+一般財源	10,470	9,049	15,173
決算 事業費	296,580	337,691	294,317
市債+一般財源	33,462	63,908	51,577

歳出	令和3年度	令和4年度
予算 事業費	302,889	302,889
市債+一般財源	8,914	8,914

方針に関する裁裁種別( )  
有( ) 無( )

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

1 事業の目的・必要性

市営墓地及び久保山霊堂について、墓地、埋葬等に関する法律の規定による埋葬及び焼骨の埋蔵又は収蔵並びに祭しを行うための施設として、市民の宗教的な感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から適正に管理運営等を実施する。

2 令和2年度実施内容

- (1) 市営墓地(久保山墓地、三ツ沢墓地、日野公園墓地、根岸外国人墓地)及び久保山霊堂の管理運営を実施する。
- (2) 久保山墓地、三ツ沢墓地、日野公園墓地の使用者から管理料を徴収し、墓地使用者の利便性向上や安全性確保、適切な墓参環境等を確保するため、墓地・墓参道の維持管理や整備等を行う。
- (3) 市民の墓地ニーズに対応するため、既存墓地の未使用区画の整備等を実施し、市営墓地の使用者再募集を実施する。  
(令和2年度は久保山墓地、三ツ沢墓地、日野公園墓地で再募集を予定)

【実績の推移・今後見込み】

<久保山霊堂>

久保山霊堂		H26年度実績	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度見込	R2年度見込
		件数・時間	件数・時間	件数・時間	件数・時間	件数・時間	件数・時間	件数・時間
家族納骨壇	5年	333基	279基	274基	420基	374基	360基	340基
	10年	40基	47基	18基	8基	6基	40基	10基
短期保管		1,067体	1,072体	1,105体	1,096体	1,057体	1,100体	1,050体
特別納骨室		2体	1体	3体	1体	7体	0体	0体
大式場		37時間	96時間	144時間	76時間	94時間	160時間	100時間
小式場	通夜	354時間	269時間	408時間	430時間	489時間	430時間	500時間
	法事	262時間	346時間	362時間	325時間	363時間	386時間	360時間

<墓地使用者再募集実績及び募集予定> ※実績数は募集年度基準、( )は募集予定数

墳墓地	H26年度	H27年度	H28年度	H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度	R4年度	合計
久保山墓地	260区画	0区画	0区画	265区画	197区画	(300区画)	(100区画)	(0区画)	(0区画)	(1,122区画)
日野公園墓地	0区画	289区画	0区画	0区画	0区画	(0区画)	(100区画)	(0区画)	(0区画)	(389区画)
三ツ沢墓地	0区画	0区画	274区画	0区画	0区画	(0区画)	(100区画)	(0区画)	(0区画)	(374区画)
合計	260区画	289区画	274区画	265区画	197区画	(300区画)	(300区画)	(0区画)	(0区画)	(1,885区画)

【事業費の内訳】

	R元年度	R2年度	差引	説明
(01-1-1-01) 墓地霊堂事業【下記以外のすべて】	163,032	154,571	△8,461	使用者募集経費の減に伴う減
(01-2-1-01) 墓地整備事業【12(2)、14(1)、18(1)】	96,847	96,847	0	
(01-3-1-01) 墓地霊堂事業(人件費)【会計年度任用職員関係】	50,603	51,471	868	職員の増に伴う増
合計	310,482	302,889	△7,593	

【事業開始年度】

久保山墓地(明治7年)、三ツ沢墓地(明治41年)、日野公園墓地(昭和8年)、根岸外国人墓地(明治35年)、久保山霊堂(昭和32年)

【根拠法令】

墓地・埋葬等に関する法律(昭和23年5月31日法律第48号)、同施行規則(昭和23年7月13日厚生省令第24号)  
横浜市墓地及び納骨堂に関する条例(平成5年3月29日条例第14号)、同施行規則(平成5年3月29日規則第24号)

【根拠とするデータ等】

特になし

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 半田 恒太郎	係長 芝 幸助	施設係 太田 涼輔
--------------------	--------------	------------	--------------

(健康福祉局)

（様式②-1） 令和2年度事業計画書（局・統括本部）

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
久保山斎場運営事業

特記事項
中期計画-3.8の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-3.8の政策番号	主な施策番号

令和元年度事業評価書番号	7-7-52
令和元年度事業評価書番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料・手数料	その他	市債	一般財源
令和2年度	481,150	0		183,331	53	33,000	264,766
補助事業 単独事業		補助率 %					
令和元年度	474,141			180,781	54		293,306
増△減	7,009	0	0	2,550	△1	33,000	△28,540

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	444,820	430,863	457,060
算 市債+一般財源	273,095	263,945	278,776
決 事業費	423,375	424,052	396,221
算 市債+一般財源	275,501	274,802	245,493

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	481,150	481,150
算 市債+一般財源	297,766	297,766

方針に関する決裁（種別）  
有（ ）無（）

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

国民の宗教的な感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、墓地埋葬等に関する法律等に基づく火葬業務等を実施するとともに、斎場として適切かつ厳粛な利用環境の整備や管理運営を行う。

【施設の概要】

- 所在地 横浜市西区元久保町3番1号
- 敷地面積 6,335.49㎡
- 施設規模
  - 延床面積 7,921.34㎡
  - 構造等 本館棟：RC造 地上3階地下1階、駐車場棟：RC-PC造 地上2階（3層）  
告別室収骨室6室（兼用）、休憩室12室（洋室10室・和室2室）  
駐車場：80台（マイクロバス12台、乗用車68台）  
火葬炉：12基（寝棺型台車式）、燃料：都市ガス  
公害防止装置：再燃焼炉12基、電気集塵機6基
  - 主な設備等

【実績の推移・今後見込み】

年度	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度見込	R2年度見込	R3年度見込
開場日数	319日	318日	319日	317日	320日	320日	320日
火葬件数※	8,833件	9,011件	9,199件	9,336件	10,143件	10,469件	10,720件
休憩室	6,582件	6,578件	6,598件	6,621件	7,861件	7,870件	8,059件

※ 火葬件数には「人体の一部」も含む。

【事業費の内訳】

	款項目	R元年度	R2年度	差引	説明
歳入	17款 使用料・手数料	180,781	183,331	2,550	火葬件数見込増による増
	24款 その他	54	53	△1	過年度実績に基づく減
	25款 市債	0	33,000	33,000	市債充当に伴う増
	歳入合計	180,835	216,384	35,549	
歳出	8節 旅費	57	57	0	
	10節 需用費	130,304	131,479	1,175	過年度実績等を踏まえた増
	11節 役務費	174	175	1	計量器定期検査実施に伴う増
	12節 委託料	342,956	349,189	6,233	管理等委託料の増
	17節 備品購入費	600	200	△400	経費削減努力による減
	20節 貸付金	50	50	0	
	歳出合計	474,141	481,150	7,009	

【事業スケジュール】

令和2年度開場日数 320日

【事業開始年度】

平成7年12月1日全面開設（改築後）

【根拠法令】

平成7年12月1日全面開設（改築後）

【根拠とするデータ等】

横浜市将来人口推計、横浜市統計ポータルサイト「人口動態と年齢別人口」  
厚生労働省「人口動態総覧の年次推移」、光熱水費の過年度使用実績等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長 半田 恒太郎	係長 田島 彰	施設係長 久保山斎場/施設係 池田 三津恵/和田 絵里香
--------------------	--------------	------------	------------------------------------

（様式②-1） 令和2年度事業計画書（局・統括本部）

[健康福祉局 環境施設 課]

事業名
7款 7項 5目
南部斎場運営事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政	
策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 3
令和元年度 事業評価書 番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料・手数料	その他	市債	一般財源
令和2年度	315,394	0		169,223	351	30,000	115,820
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	385,378			166,681	348		218,349
増△減	△ 69,984	0	0	2,542	3	30,000	△ 102,529

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度	歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	336,628	485,682	381,717	予 事業費	315,394	315,394
算 市債+一般財源	181,667	324,490	217,130	算 市債+一般財源	145,820	145,820
決 事業費	354,642	425,192	367,106			
算 市債+一般財源	212,753	281,936	223,270			

方針に関する決裁 種別( )  
有 ( ) (無)

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

国民の宗教的な感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、墓地埋葬等に関する法律等に基づく火葬業務等を実施するとともに、斎場として適切かつ厳粛な利用環境の整備や管理運営を行う。

また、遺族感情に配慮して通夜及び告別式を開催できる適切かつ厳粛な場を提供することを通じ、市民サービスの向上に資することを目的とし、葬祭ホールの管理運営を行う。

【施設の概要】

- 所在地 横浜市金沢区みず木町1番地
- 敷地面積 約78,263㎡
- 施設規模 (1) 延床面積 約5,800㎡  
(2) 構造等 本館棟：地上2階地下2階  
休憩室：7室、告別室3室、収骨室2室、葬祭ホール2室  
駐車場：74台(マイクロバス10台、乗用車64台)
- 主な設備等 火葬炉：10基(寝棺型台車式)、燃料：都市ガス  
公害防止装置：再燃焼炉10基、電気集塵機5基

【実績の推移・今後見込み】

年度	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度見込	R2年度見込	R3年度見込
開場日数	319日	319日	319日	312日	320日	320日	320日
火葬件数※	6,244件	6,308件	6,503件	6,607件	7,073件	7,335件	7,511件
休憩室	5,326件	5,321件	5,463件	5,548件	6,381件	6,410件	6,564件
葬祭ホール件数	623件	625件	608件	612件	645件	675件	691件

※ 火葬件数には「人体の一部」も含む。

【事業費の内訳】

	款 項 目	R元年度	R2年度	差 引	説 明
歳入	17款 使用料・手数料	166,681	169,223	2,542	火葬件数見込増による増
	20款 財産収入	294	297	3	公有財産賃貸借料の増
	24款 その他	54	54	0	
	25款 市債	0	30,000	30,000	市債充当に伴う増
	歳入合計	167,029	199,574	32,545	
歳出	8節 旅費	120	114	△ 6	出張件数見込減による減
	10節 需用費	107,164	98,279	△ 8,885	過年度実績等を踏まえた減
	11節 役務費	440	434	△ 6	過年度実績等を踏まえた減
	12節 委託料	277,374	216,297	△ 61,077	大規模修繕内容の変更による減
	18節 備品購入費	230	220	△ 10	前年度実績等を踏まえた減
	21節 貸付金	50	50	0	
	歳出合計	385,378	315,394	△ 69,984	

【事業スケジュール】

令和2年度開場日数 320日

【事業開始年度】

平成3年9月24日開設

【根拠法令】

墓地・埋葬等に関する法律(昭和23年5月31日法律第48号)、同施行規則(昭和23年7月13日厚生省令第24号)  
横浜市斎場条例(昭和55年3月31日条例第9号)、同施行規則(昭和55年3月31日規則第20号)

【根拠とするデータ等】

横浜市将来人口推計、横浜市統計ポータルサイト「人口動態と年齢別人口」  
厚生労働省「人口動態総覧の年次推移」、光熱水費の過年度使用実績等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係長	南部斎場/施設係
	半田 恒太郎	田島 彰	西岡 浩貴/和田 絵里香	

(健康福祉局)

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
北部斎場運営事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 4
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料・手数料	その他	市債	一般財源
令和2年度	617,783	0		324,320	173	49,000	244,290
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	614,954			320,599	175		294,180
増△減	2,829	0	0	3,721	△2	49,000	△49,890

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予事業費	572,794	619,166	615,869
算市債+一般財源	278,411	304,257	298,550
決事業費	566,176	626,630	616,158
算市債+一般財源	302,191	363,194	345,157

歳出	令和3年度	令和4年度
予事業費	617,783	617,783
算市債+一般財源	293,290	293,290

方針に関する決裁 種別( )  
有 ( ) 無 ( )

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

国民の宗教的な感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、墓地埋葬等に関する法律等に基づく火葬業務等を実施するとともに、斎場として適切かつ厳粛な利用環境の整備や管理運営を行う。  
また、遺族感情に配慮して通夜及び告別式を開催できる適切かつ厳粛な場を提供することを通じ、市民サービスの向上に資することを目的とし、葬祭ホールの管理運営を行う。

【施設の概要】

- 所在地 横浜市緑区長津田町5125-1
- 敷地面積 90,330.34㎡
- 施設規模 (1) 延床面積 約20,048㎡  
(2) 構造等 火葬棟：鉄筋コンクリート造一部鉄骨造 地上2階地下1階  
告別室8室、収骨室5室、休憩室14室  
葬祭ホール4室(うち2室は、1つに合わせて大ホールとして利用可能)  
駐車場  
(3) 主な設備等 火葬炉：16基(予備炉2基)・寝棺型台車式、燃料：都市ガス  
公害防止装置：再燃炉16基、バグフィルター、触媒脱硝装置

【実績の推移・今後見込み】

年度	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度見込	R2年度見込	R3年度見込
開場日数	320日	318日	314日	318日	320日	320日	320日
火葬件数※	9,345件	9,414件	9,707件	10,216件	10,981件	11,125件	11,392件
休憩室	7,688件	7,685件	7,761件	8,075件	9,740件	9,584件	9,814件
葬祭ホール件数	1,266件	1,260件	1,238件	1,261件	1,296件	1,349件	1,381件

※ 火葬件数には「人体の一部」も含む。

【事業費の内訳】

	款 項 目	R元年度	R2年度	差 引	説 明
歳入	17款 使用料・手数料	320,599	324,320	3,721	火葬件数見込増による増
	20款 財産収入	118	118	0	
	24款 その他	57	55	△2	過年度実績等を踏まえた減
	25款 市債	0	49,000	49,000	市債充実に伴う増
	歳入合計	320,774	373,493	52,719	
歳出	8節 旅費	135	100	△35	過年度実績等を踏まえた減
	10節 需用費	158,511	154,731	△3,780	ガード及び玉巻の調達を火葬業務委託に含めたこと等による減
	11節 役務費	621	716	95	火葬件数見込増に伴う増
	12節 委託料	451,344	459,609	8,265	労務単価上昇等に伴う増
	17節 備品購入費	4,293	2,577	△1,716	故障・不具合等対応のための増
	20節 貸付金	50	50	0	
歳出合計	614,954	617,783	2,829		

【事業スケジュール】

令和2年度開場日数 320日

【事業開始年度】

平成14年4月1日開設

【根拠法令】

墓地・埋葬等に関する法律(昭和23年5月31日法律第48号)、同施行規則(昭和23年7月13日厚生省令第24号)  
横浜市斎場条例(昭和55年3月31日条例第9号)、同施行規則(昭和55年3月31日規則第20号)

【根拠とするデータ等】

横浜市将来人口推計、横浜市統計ポータルサイト「人口動態と年齢別人口」  
厚生労働省「人口動態総覧の年次推移」、光熱水費の過年度使用実績等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	北部斎場/施設 係
	半田 恒太郎	田島 彰	村井 聡/和田 絵里香

(健康福祉局)

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

「健康福祉局 環境施設課」

事業名
7 款 7 項 5 目
戸塚斎場運営事業

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和元年度事業評価書番号	7-7-55
令和元年度事業評価書番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	使用料・手数料	その他	市債	一般財源
令和2年度	409,025	0		187,092	75	27,000	194,858
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	371,286			196,558	73		174,655
増△減	37,739	0	0	△ 9,466	2	27,000	20,203

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	281,906	262,328	333,525
算 市債+一般財源	99,480	68,010	37,761
決 事業費	266,290	277,236	338,180
算 市債+一般財源	96,524	107,075	176,861

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	409,025	409,025
算 市債+一般財源	221,858	221,858

方針に関する決裁 種別( )  
有 ( ) ・ 無 ( )

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

国民の宗教的な感情に適合し、かつ公衆衛生その他公共の福祉の見地から、墓地埋葬等に関する法律等に基づく火葬業務等を実施するとともに、斎場として適切かつ厳粛な利用環境の整備や管理運営を行う。  
また、遺族感情に配慮して通夜及び告別式を開催できる適切かつ厳粛な場を提供することを通じ、市民サービスの向上に資することを目的とし、葬祭ホールの管理運営を行う。  
併せて、動物愛護や公衆衛生の確保、その他公共の福祉の見地から、小動物の火葬を実施する。

【施設の概要】

- 所在地 横浜市戸塚区鳥が丘10番地5
- 敷地面積 15,239㎡
- 施設規模
  - 延床面積 約4,981㎡
  - 構造等  
本館棟：告別ホール、炉前ホール、収骨室2室 他  
休憩棟：事務所、休憩室8室、エレベータ1基、ロビー、売店、業者控室 他  
葬祭棟：ホール式場2室、エレベータ1基、警備室 他  
小動物棟：待合室1室、告別室1室、小荷物専用昇降機1基 他  
駐車場：45台
  - 主な設備等  
人体：6基(ロストル式)、小動物：個別1基(2炉)・合同2基、燃料：白灯油  
公害防止装置：再燃焼炉6基、バグフィルター

【実績の推移・今後見込み】

年度	H27年度実績	H28年度実績	H29年度実績	H30年度実績	R元年度見込	R2年度見込	R3年度見込
開場日数	319日	319日	319日	304日	320日	320日	320日
火葬件数※	4,708件	4,736件	4,922件	4,715件	5,387件	5,511件	5,643件
休憩室	3,911件	3,938件	4,065件	3,819件	4,848件	4,810件	4,925件
葬祭ホール件数	633件	630件	629件	589件	645件	662件	678件
小動物火葬(個別)	2,300件	2,256件	2,209件	2,089件	2,516件	2,151件	2,151件
小動物火葬(合同)	5,282件	4,902件	4,707件	4,447件	5,045件	4,578件	4,578件

【事業費の内訳】

	款 項 目	R元年度	R2年度	差 引	説 明
歳入	17款 使用料・手数料	196,558	187,092	△ 9,466	小動物火葬件数見込減による使用料の減
	20款 財産収入	0	5	1	過年度実績等を踏まえた増
	24款 その他	69	70	1	現行嘱託員の報酬増に伴う増
	25款 市債	0	27,000	27,000	市債充当に伴う増
	歳入合計	196,631	214,167	17,536	
歳出	1 節 報酬	5,588	4,463	△ 1,125	手当の計上科目変更に伴う減
	3 節 職員手当等	0	986	986	手当の計上科目変更による増
	4 節 共済費	895	1,011	116	保険料率の増に伴う増
	8 節 旅費	110	431	321	現行嘱託員通勤費の計上科目変更に伴う増
	10 節 需用費	90,442	109,816	19,374	燃料単価上昇を踏まえた増
	11 節 役務費	2,052	1,992	△ 60	過年度実績等を踏まえた増
	12 節 委託料	271,012	289,789	18,777	設備老朽化への対応に係る修繕委託料等の増
	17 節 備品購入費	1,137	487	△ 650	平成30年度実績等を踏まえた減
	20 節 貸付金	50	50	0	
	歳出合計	371,286	409,025	△ 37,739	

【事業スケジュール】

令和2年度開場日数：320日

【事業開始年度】

昭和55年4月1日 開設

【根拠法令】

墓地・埋葬等に関する法律(昭和23年5月31日法律第48号)、同施行規則(昭和23年7月13日厚生省令第24号)  
横浜市斎場条例(昭和55年3月31日条例第9号)、同施行規則(昭和55年3月31日規則第20号)

【根拠とするデータ等】

横浜市将来人口推計、横浜市統計ポータルサイト「人口動態と年齢別人口」  
厚生労働省「人口動態総覧の年次推移」、光熱水費の過年度使用実績等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係長	戸塚斎場/施設係
	半田 恒太郎	田島 彰	藤川 裕一/和田 絵里香	

(健康福祉局)

(様式②-1)

# 令和2年度事業計画書(局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

7 款	7 項	5 目
各市営斎場運営事業		

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政策	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書番 号	7-7-5 6
令和元年度 事業評価書番 号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳			一般財源等	
		国	県	諸収入	市債	一般財源
令和2年度	27,955	0		9		27,946
補助事業 単独事業		補助率	%			
令和元年度	25,205					25,205
増△減	2,750	0	0	9	0	2,741

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度
予算	事業費	0	20,839	21,227
決算	市債+一般財源	0	20,839	21,227
予算	事業費	0	23,859	33,128
決算	市債+一般財源	0	23,859	33,128

歳出		令和3年度	令和4年度
予算	事業費	27,955	27,955
決算	市債+一般財源	27,946	27,946

方針に関する決裁 種別( ) 有( ) 無( )

### 【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

- 各斎場共通事務の効率化  
施設賠償責任・傷害保険料や斎場システム保守委託、車借上げ代の管理等、各斎場で共通しているものを一つの事業として集約することを通じ、事務の効率化及び運営の円滑化を図る。また、職員数の少ない各斎場で対応が困難な前渡金管理(郵券や各種講習料等)を環境施設課で一括して行うことで、事務の効率化と適正化を図る。
- 斎場設備大規模修繕対策  
各市営斎場では施設設備の老朽化が深刻化し、耐用年数を大きく経過しているものが多い。限られた財源の中で優先順位の高いものから計画的に修繕を実施しているが、耐用年数を経過した設備はいつ故障するか分からない状況である。実際に直近数年間に於いて、火葬炉設備や空調設備などの故障が起き、大規模修繕を行う事態となった。  
市営斎場の運営が行えない場合、市民サービスに重大な支障を来すとともに、公衆衛生その他公共の福祉の見地から大きな問題が生じる恐れがある。そこで、設備の更新時期等に応じた施設修繕を計画的に実施するとともに、突発的な設備の故障が発生した場合は、大規模修繕を実施する。

### 【実績の推移・今後見込み】

斎場設備で耐用年数が経過している主な機械設備(4斎場の運営事業の令和2年度事業計画書に計上しているものを除く)

斎場名	更新対応等が必要な斎場設備	耐用年数	経過年数	更新対応等が必要な斎場設備	耐用年数	経過年数
久保山	火葬炉設備コンプレッサー更新(2台)	15年	24年	給水ポンプ設備更新	20年	24年
	給排気ファン更新	20年	24年	火葬炉給気・排気・冷却ファン整備	20年	24年
	脱臭ファン更新	20年	24年			
南部	火葬炉設備コンプレッサー更新(2台)	15年	28年	給水ポンプ設備更新(1次、2次ポンプ 計4基)	20年	28年
	給排気ファン更新	20年	28年	火葬炉給気・排気・冷却ファン整備	20年	28年
	脱臭ファン更新	20年	28年			
北部	排ガス分析装置更新	15年	17年	炉室他パッケージエアコン更新	15年	17年
	空気調和機整備	15年	17年			
戸塚	火葬炉用バキューム設備更新	10~15年	40年	小動物炉誘引ファン更新(3台)	25年	40年
	小動物炉制御盤更新	20年	40年	小動物炉排ガス冷却ファン更新(3台)	25年	40年
	小動物棟 照明設備更新(140台)	20年	29年	小動物炉燃焼用送風機更新	25年	40年
	火葬炉バグフィルター設備更新(3基+3基)	25年	40年	小動物炉電油操作器更新	25年	40年
	誘引ファン更新(3台)	25年	40年	分電盤・制御盤の更新(31面)	25年	39年
	排ガス熱交換器更新	25年	40年	小動物棟 溜りエレベーターの更新(1台)	30年	39年
	小動物炉耐火材補修(個別炉)	25年	40年	非常用発電機(DG)更新(1台)	30年	39年

### 【事業費の内訳】

事業内容	R元年度	R2年度	差引	説明
各斎場共通事務の効率化	13,205	15,955	2,750	会計年度任用職員の増に伴う増
斎場設備大規模修繕対策	12,000	12,000	0	
合計	25,205	27,955	2,750	

### 【事業スケジュール】

上記の【実績の推移・今後見込み】や各斎場の状況に応じて、事業を進める。

### 【事業開始年度】

平成29年度

### 【根拠法令】

### 【根拠とするデータ等】

消耗品費の過年度使用実績、委託費の過年度契約実績等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係長	施設係
	半田 恒太郎	田島 彰	奥村 洋一	

(健康福祉局)

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

事業名	
7款 7項 5目	災害時用資機材確保事業

特記事項	
中期計画-38の政策	
中期計画-行政運営	
中期計画-財政運営	
新規・拡充	

中期計画-38の政	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 7
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位:千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和2年度	3,025	0					3,025
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	3,384						3,384
増△減	△ 359	0	0	0	0	0	△ 359

歳出		平成28年度	平成29年度	平成30年度
予	事業費	4,800	4,272	3,802
算	市債+一般財源	4,800	4,272	3,802
決	事業費	6,840	6,221	3,299
算	市債+一般財源	6,840	6,221	3,299

歳出		令和3年度	令和4年度
予	事業費	3,025	3,025
算	市債+一般財源	3,025	3,025

方針に関する決裁 種別( ) (無)

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

大規模災害等による多数遺体発生時においては、公衆衛生の確保から、各区のスポーツセンター等に遺体安置所を開設し、遺族の感情等に配慮した、遺体安置所の運営体制を速やかに整える必要がある。  
そのため、市災害対策本部遺体取扱チームとして、遺体安置所の開設及び運営に必要な資機材を確保し、各区スポーツセンター等への備蓄を行う。

【実績の推移・今後見込み】

年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度
納入場所	18区 (スポーツセンター等) 市営4斎場 市営3墓地	18区 (スポーツセンター等) 市営4斎場 市営3墓地	各区と調整し、 ガス式発電機を 納品予定	各区と調整し、 コードリール及び 投光器を納品予定	今後各区と調整 し、決定していく 予定
購入品	ブルーシート (大) ブルーシート (中) ブルーシート (小)	遺体収納袋			

【事業費の内訳】

	R元年度	R2年度	差引	説明
10節 需用費	3,384			資機材の内容見直しによる減
17節 備品費	0			資機材の内容見直しによる増
合計	3,384	3,025	△ 359	

【事業スケジュール】

上記、【実績の推移・今後の見込み】のとおり。

【事業開始年度】

平成26年度

【根拠法令】

横浜市防災計画、横浜市地震防災戦略

【根拠とするデータ等】

「令和元年度 遺体の取扱いに必要な物品の受入可否及び必要物品調査」

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	田島 彰	奥村 洋一

(健康福祉局)



(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
民営斎場使用料補助事業

特記事項
中期計画-3.8の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-3.8の政	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 8
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和2年度	29,932	0					29,932
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	29,827						29,827
増△減	105	0	0	0	0	0	105

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	28,835	28,722	29,048
算 市債+一般財源	28,835	28,722	29,048
決 事業費	28,886	30,895	29,026
算 市債+一般財源	28,886	30,895	29,026

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	29,932	29,932
算 市債+一般財源	29,932	29,932

方針に関する決裁 種別( )  有 ( )  無

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

市営斎場と火葬料金が異なる民営西寺尾火葬場で市民が火葬された場合に、横浜市民営斎場使用料補助金交付要綱に基づき、民営西寺尾火葬場で火葬された市民の遺族等に対して市営斎場の火葬料金との差額の一部を補助することを通じ、市民の不公平感の緩和を図る。

【実績の推移・今後見込み】 ※平成30年度までは実績値。令和元年度は事業計画書の数値。

	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度 (見込)	令和2年度 (見込)	令和3年度 (見込)
民営火葬実績	2,129	2,112	2,282	2,558	2,408	2,303	2,361	2,418
上記のうちの市民火葬実績	1,895	1,946	2,083	2,293	2,149	2,097	2,131	2,182
民営火葬実績の市民火葬割合	89.01%	92.14%	91.28%	89.64%	89.24%	91.03%	90.26%	90.26%
補助件数	1,776	1,683	1,799	1,912	1,797	1,842	1,848	1,892
補助申請率	93.72%	86.49%	86.37%	83.38%	83.62%	87.82%	86.72%	86.72%

【事業費の内訳】

西寺尾火葬場利用者への補助  
補助金額：16,000円/件

<算定方法>

- 令和2年度民営火葬見込  
= 2,361件(令和元年度民営火葬見込2,303件数に、横浜市将来人口推計で令和元年～令和2年の死亡数の伸び率を乗じる)
- 令和2年度民営火葬実績における市民火葬見込み  
= 2,131件(令和2年度民営火葬見込件数に、平成26～30年度の民営火葬実績における市民火葬の割合の平均割合を乗じる)
- 令和2年度補助申請件数見込み  
= 1,848件(令和2年度市民火葬見込件数に平成26～30年度の補助申請率の平均割合を乗じる)
- 補助金額推計：16,000円×1,848件=29,568,000円

	R元年度	R2年度	差 引	説 明
①10節需用費(4)印刷製本費	193	198	5	消費税率上昇による増
②11節役務費(1)通信運搬費	162	166	4	消費税率上昇による増
③18節負担金補助及び交付金 (30)民営斎場使用料補助金	29,472	29,568	96	補助件数増加見込による増
	29,827	29,932	105	

【事業開始年度】

平成7年12月1日

【根拠法令】

横浜市民営斎場使用料補助金交付要綱(平成7年9月26日制定)

【根拠とするデータ等】

横浜市将来人口推計

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	田島 彰	中尾 宏司

(健康福祉局)

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
市営墓地危険箇所対策事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政	
策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 9
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和2年度	27,800						27,800
補助事業							
単独事業		補助率	%				
令和元年度	17,800						17,800
増△減	10,000	0	0	0	0	0	10,000

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	20,000	17,800	17,800
算 市債+一般財源	20,000	17,800	17,800
決 事業費	4,439	21,208	10,740
算 市債+一般財源	4,439	21,208	10,740

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	27,800	27,800
算 市債+一般財源	27,800	27,800

方針に関する決裁 種別( )  
有 ( ) 無 ( )

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

1 事業の概要

市営墓地危険箇所調査委託(26年度実施)の結果に基づき、各市営墓地(久保山、三ツ沢、日野公園及び根岸外国人墓地)の危険箇所の安全対策を、配分された財源の中で危険度の優先順位の高いものから順次実施し、自然災害等に備える。

2 事業実施の背景

平成26年10月の台風18号による大雨等により、日野公園墓地でがけ崩れが発生し、法面の崩落、墓地区画の崩落、墓石の倒壊等といった大規模災害が発生した。これを受け、再発防止を図り、かつ自然災害に備える観点から、各市営墓地のがけ地等の危険度を把握するための調査を実施した。

その後も平成28年7月及び9月に久保山墓地で豪雨等によるがけ崩れが発生するなど、法面の崩落、墓地区画の崩落、墓石倒壊等の災害が発生しており、市営墓地の危険箇所への早急な対策が求められている。

令和元年6月に日野公園墓地で民家に影響を及ぼす恐れのある法面の崩落があり、改めて調査を行う必要が生じている。

3 R2年度実施内容(予定)

<設計・測量> 久保山墓地・三ツ沢墓地・日野公園墓地

<調査・選定> 久保山墓地・三ツ沢墓地・日野公園墓地・根岸外国人墓地

<工事> 久保山墓地・三ツ沢墓地・日野公園墓地

【実績の推移・今後見込み】

年度	内容	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度以降
実施箇所	設計 測量	①日野公園墓地	②日野公園墓地	※	市営墓地の危険箇所の安全対策を順次実施するとともに、これまでに実施した敷地内の法面等危険箇所調査に加え、新たに民地との境界にある法面の危険箇所調査を行い、がけ崩れ等対策強化に取り組みます。
	工事	久保山墓地 根岸外国人墓地	①日野公園墓地	②日野公園墓地	

※日野公園墓地境界の法面保護工事を優先するため、平成30年度に「設計・測量」、令和元年度に「工事」を行う必要があったため、令和元年度は「設計・測量」を行いませんでした。

【事業費の内訳】

款 項 目	R元年度	R2年度	差引	説 明
12節 委託料	5,331	15,331	10,000	(新規調査実施に伴う増)
14節 工事請負費	12,405	12,405	0	(施設予算見積書に基づく)
18節 負担金補助及び交付金	64	64	0	(施設予算見積書に基づく)
合 計	17,800	27,800	10,000	

【事業スケジュール】

上記【実績の推移・今後の見込み】のとおり

【事業開始年度】

平成28年度

【根拠法令】

【根拠とするデータ等】

市営墓地危険箇所調査(平成27年3月)

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	半田 恒太郎	芝 幸助	石原 昭彦

(健康福祉局 - )

(様式②-1) 令和2年度事業計画書 (局・統括本部)

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
市営斎場利用環境向上等事業

特記事項
中期計画-38の政策
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政	
政策番号	主な施策番号

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 10
令和元年度 事業評価書 番号	

(単位：千円)

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県	その他	市債	一般財源	
令和2年度	121,000	0		121,000	0	0	
補助事業 単独事業		補助率	%				
令和元年度	96,000			96,000	0	0	
増△減	25,000	0	0	25,000	0	0	

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	0	78,000	85,000
算 市債+一般財源	0	0	0
決 事業費	0	78,104	111,141
算 市債+一般財源	0	0	0

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	121,000	121,000
算 市債+一般財源	0	0

方針に関する決裁 種別( ) 無

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

各市営斎場の資源物等(残骨灰)について、従前は処理委託を実施していたが、資源物等に含まれる有価金属の取扱等にかかる透明性・公平性を確保するため、他都市の動向も参考に契約方法の見直しを検討した結果、平成29年6月から売払契約に変更した。  
 斎場資源物等の売払によって得られた歳入は、「①売払実施に必要な管理経費」、「②斎場の利用環境の向上等を図る施策」に限定して使用することで斎場の利用環境向上等を図る。  
 令和2年度は、「①売払実施に必要な管理経費」として、搬出用コンテナ袋の購入や履行確認用旅費等を、「②斎場の利用環境の向上等を図る施策」として、久保山斎場のトイレ洋式化、戸塚斎場の休憩室・葬祭ホールの内装改修及び駐車場利用環境向上等を実施する。

【実績の推移・今後見込み】

H29年度	H30年度	R元年度	R2年度	R3年度
・残骨灰搬出袋等の購入 ・履行確認用旅費	・残骨灰搬出袋等の購入 ・履行確認用旅費	・残骨灰搬出袋等の購入 ・履行確認用旅費	・残骨灰搬出袋等の購入 ・履行確認用旅費	・残骨灰搬出袋等の購入 ・履行確認用旅費
・各斎場観葉植物設置 ・南部斎場休憩室壁紙更新 ・戸塚斎場・南部斎場葬祭ホール等備品更新	・戸塚斎場トイレ洋式化 ・久保山斎場休憩室椅子・壁紙更新 ・南部斎場ロビー等更新 ・北部斎場更衣室等更新	・南部斎場トイレ洋式化・階段等壁紙更新 ・南部斎場休憩室備品更新 ・久保山斎場ロビー備品更新	・久保山斎場トイレ洋式化 ・戸塚斎場休憩室・葬祭ホール内装改修 ・戸塚斎場駐車場利用環境向上	・久保山斎場休憩室机更新 ・北部斎場休憩室備品更新

【事業費の内訳】

事業内容	R元年度	R2年度	差引	説明
旅費	600	300	△ 300	前年度実績等を踏まえた減
消耗品費	3,372	3,700	328	消費税増に伴う増
委託料	47,000	110,807	63,807	実施内容の変更に伴う増
手数料	28	0	△ 28	計量器定期検査の隔年毎実施による皆減
備品費	45,000	6,193	△ 38,807	購入物品の変更に伴う減
合計	96,000	121,000	25,000	

【事業スケジュール】

歳入		歳出	
4月	上半期売払契約締結・資源物等売払の実施	通年	斎場利用環境向上のための必要物品(消耗品・備品)の購入
7月頃	履行確認		
10月	下半期分売払契約締結・資源物等売払の実施	10月頃	戸塚斎場休憩室・葬祭ホール内装改修、駐車場利用環境向上
1月頃	履行確認	3月頃	久保山斎場トイレ洋式化

【事業開始年度】

平成29年度(平成29年第4回市会補正予算)

【根拠法令】

【根拠とするデータ等】

平成30年度上半期・下半期・平成31年度上半期の残骨灰売払入札結果等

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係長	施設係
	半田 恒太郎	田島 彰		和田 絵里香

(健康福祉局)

（様式②-1） 令和2年度事業計画書（局・統括本部）

[健康福祉局 環境施設課]

事業名
7款 7項 5目
大規模施設跡地墓地整備事業

特記事項
中期計画-38の政策 <input type="checkbox"/>
中期計画-行政運営
中期計画-財政運営
新規・拡充

中期計画-38の政	
政策番号	主な施策番号
17	5

令和元年度 事業評価書 番号	7-7-5 12
令和元年度 事業評価書 番号	

（単位：千円）

区分	金額	財源内訳				一般財源等	
		国	県			市債	一般財源
令和2年度	89,200	0	0			0	89,200
補助事業							
単独事業		補助率	%				
令和元年度	44,100	0	0			0	44,100
増△減	45,100	0	0	0	0	0	45,100

歳出	平成28年度	平成29年度	平成30年度
予 事業費	0	0	10,000
算 市債+一般財源	0	0	10,000
決 事業費	0	0	7,484
算 市債+一般財源	0	0	7,484

歳出	令和3年度	令和4年度
予 事業費	64,000	121,000
算 市債+一般財源	64,000	121,000

方針に関する決裁 種別（有 無）

【事業の目的・必要性及び令和2年度実施内容】

大規模施設跡地（米軍施設跡地）を利用し、緑豊かな公園型墓園を整備します。  
 ・旧深谷通信所  
 「深谷通信所跡地利用基本計画」（平成29年度策定）の着実な推進に向けて、関係区局と連携しながら、公園型墓園の整備を進めます。令和2年度は環境影響評価の手続き等を進めるとともに、令和3年度の都市計画決定に向けた準備を行います。  
 ・旧上瀬谷通信施設  
 令和2年度は土地区画整理事業の検討にあわせて、関係区局と連携しながら市営墓地整備について基本計画の検討を行います。

【実績の推移・今後見込み】

整備計画の概要

旧深谷通信所における市営墓地（泉区）	旧上瀬谷通信施設における市営墓地（瀬谷区・旭区）
(1) 時期：完成時期未定	(1) 時期：完成時期未定
(2) 面積：約12ヘクタール（跡地全体面積：約77ヘクタール）	(2) 面積：未定（跡地全体面積：約242ヘクタール）
(3) 規模：芝生型納骨施設 約15,000区画 合葬式納骨施設 約30,000体	(3) 規模：未定

【事業費の内訳】

	令和2年度	令和元年度	差引	説明
深谷 環境影響評価等		36,000		環境影響評価方法書作成等にかかる委託費
上瀬谷 基本計画検討		8,100		基本計画検討にかかる委託費
合計	89,200	44,100	45,100	

【事業スケジュール】

旧深谷通信所	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度以降
市営墓地	環境影響評価配慮書作成 都市計画手続等	環境影響評価方法書作成等 都市計画手続、基本設計等	環境影響評価評価書作成等 都市計画手続、基本設計等	経営許可手続、実施設計等
跡地全体	環境影響評価配慮書作成 都市計画手続等	環境影響評価 都市計画手続等	環境影響評価 都市計画手続等	各施設の設計等
旧上瀬谷通信施設	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度
市営墓地	基本構想作成	基本計画検討	基本計画検討	基本計画検討
跡地全体	土地利用基本計画策定等	環境影響評価 都市計画手続等	環境影響評価 都市計画手続等	都市計画決定 事業計画決定

【事業開始年度】

平成29年度

【根拠法令】

墓地、埋葬等に関する法律（昭和23年5月31日法律第48号）、同施行規則（昭和23年7月13日厚生省令第24号）  
 横浜市墓地及び納骨堂に関する条例、同施行規則  
 横浜市墓地等の経営の許可等に関する条例、同施行規則

【根拠とするデータ等】

横浜市墓地に関する市民アンケート調査報告書（平成29年11月・横浜市健康福祉局）

本資料は、公正・適正に作成しました。	課長	係長	施設係
	矢野 徹	高森 啓太	小泉 麻里

（健康福祉局）